

2024（令和 6）年度事業状況報告書

定款第 5 条第 1 項の（1）から（6）に掲げる令和 6（2024）年度の事業計画実施概要の報告は下記の通りです。

記

第 1 号事業報告：大会セミナー等事業

(1) 国際大会・セミナーの開催

① JACET 第 63 回国際大会（名古屋、2024）の開催

大会テーマを「高等教育における英語教育の立ち位置を考える」とし、2024 年 8 月 28 日（水）～30 日（金）に愛知大学名古屋キャンパスで開催した。Heath Rose 先生(The University of Oxford)、Joo Kyung Park 先生 (Honam University) の基調講演が行われた。馬場哲生先生（東京学芸大学）による基調講演は台風の影響により第 64 回国際大会に振替となった。また、本部企画の全体シンポジウムも中止となった。参加者は 498 名であった。台風の影響により、8 月 28 日の午前プログラムと開会式、授賞式を中止し、午後からスケジュール通り開催した。8 月 29 日は全日スケジュール通り開催し、懇親会は中止した。8 月 30 日は全日中止とした。中止となった発表等は、12 月に開催された JAAL in JACET に振替を行った。

② JACET 第 12 回英語教育セミナー（大阪、2024）の開催

2025 年 3 月 22 日（土）に「英語教育の未来を考える：初等教育・中等教育教員養成・生成 AI 活用の視点から」をテーマに、関西外国語大学中宮キャンパスで開催した。初等教育について正頭正和先生（立命館小学校）、中等教育教員養成について臼倉美里先生（東京学芸大学）、生成 AI について金丸敏幸先生（京都大学）を講師に迎えて行われた。ポスター発表は 7 件、賛助会員展示は 13 件であった。参加者は 97 名であった。

③ 大学英語教育学会(JACET) 第 7 回 JAAL in JACET（日本応用言語学会）学術交流集会（京都、2024）の開催

2024 年 12 月 7 日（土）に立命館大学衣笠キャンパスにて開催した。講演者として Paul K Matsuda 先生（アリゾナ州立大学教授）をお招きした。一般公募による研究発表 32 件、シンポジウム 2 件、ワークショップ 1 件、国内招待講演 1 件、SIG ポスター発表 5 件、賛助会員と一般会員の情報交換会が行われた。発表者は『Proceedings Vol. 7』（オンライン）に投稿してその成果を公開する機会を与えられた。また、この研究集会で披露された研究成果や知見が各研究者の研究活動に大きな道標となると同時に、広く普及させることで、会員をはじめ応用言語学研究者がより専門性の高い教育研究を行う成果が期待されている。

(2) 支部大会の開催

以下の各支部において支部大会を開催した。大会内容については、各支部ニューズレターで報告された。

- ・北海道支部大会 2024 年 7 月 6 日（北星学園大学）
- ・東北支部大会 2024 年 6 月 15 日（TKP 仙台西口ビジネスセンター）
- ・関東支部大会 2024 年 7 月 6 日（青山学院大学青山キャンパス）
- ・中部支部英語教育セミナー 2024 年 6 月 10 日（オンライン開催）
- ・関西支部大会 2025 年 3 月 1 日（近畿大学東大阪キャンパス）
- ・中国・四国支部大会 2024 年 6 月 8 日（山口県立大学）
2024 年 10 月 19 日（愛媛大学城北キャンパス）
- ・九州・沖縄支部大会 2024 年 9 月 28 日（西南コミュニティーセンター）

(3) 支部講演会の開催

以下の各支部において講演会を開催した。

- ・関東支部講演会 2024 年 6 月 22 日、10 月 5 日
(ともにオンライン開催)
- ・関西支部講演会 2024 年 6 月 17 日（大阪公立大学 I-site なんば）
2024 年 10 月 19 日、2 月 22 日
(ともにオンライン開催)
- ・九州・沖縄支部講演会 2024 年 5 月 25 日（西南コミュニティーセンター）

(4) 支部研究会等の開催

以下の各支部において研究会等を開催した。

- ・北海道支部研究会 2024 年 11 月 9 日（札幌大学）
2025 年 3 月 8 日（北海学園大学）
- ・東北支部例会 2024 年 11 月 16 日（TKP 仙台西口ビジネスセンター）
- ・関東支部企画 2024 年 11 月 16 日
(中央大学茗荷谷キャンパスと Zoom のハイブリッド開催)
- ・中部支部研究会・講演会 2024 年 12 月 1 日
(愛知大学と Microsoft Teams による同時配信)
- ・中部支部研究会 2025 年 3 月 1 日
(南山大学と Zoom のハイブリッド開催)

第 2 号事業報告：出版物刊行事業

(1) 『紀要』の刊行

2025 年 2 月 28 日に『JACET Journal』69 号を刊行した。会員より応募された論文、リサーチ・ノート、及びブックレビューの 3 つの分野における論文を厳正に審査し、招待論文 1 本、会員からの一般論文 6 本が掲載された。会員及び英語教育関係機関（国立国会図書館、大学基準協会、コンピュータ利用協議会、全国語学教育協会、海外提携学会等）へ送付し、日本の英語教育研究の最新情報を発信した。

(2) 『Selected Papers』の発行

2025 年 3 月に『JACET International Convention Selected Papers』11 号を刊行した。JACET 第 63 回国際大会（名古屋、2024）で口頭発表（一般ポスター発表も含む）した発表者の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えるため、また海外の学会や英語教育関係者に日本の研究をリ

アルタイムで発信するため、電子ジャーナル（オンライン）として発行した。招待論文1本、一般応募論文4本が掲載された。

(3) 『JAAL in JACET Proceedings』の刊行

2025年3月31日に『JAAL in JACET Proceedings』7号が電子ジャーナルとして刊行された。「第7回 JAAL in JACET（日本応用言語学会）学术交流集会（京都、2024）」で口頭発表（ポスターも含む）した発表者の学術研究を奨励し、論文発表の機会を与えたものである。JAAL in JACET Proceedings への掲載は、学术交流集会発表者にとってより大きな業績となるだけでなく、研究者同士の情報交換や議論の場として更なる研究の活性化を促進した。また、海外に対し、日本の英語教育研究に関する最新事情を発信した。

(4) 『英語教材の最前線』の刊行

2024年8月23日にひつじ書房より JACET 応用言語学研究シリーズ第2巻として『英語教材の最前線』を刊行した。2019年度開催の第2回ジョイントセミナー（第46回サマーセミナー&第7回英語教育セミナー）、2020年度開催の第3回ジョイントセミナー（第47回サマーセミナー&第8回英語教育セミナー）、および2021年度開催の第9回英語教育セミナーの基調講演者が講演の内容を執筆し、書籍として刊行したものである。一般書籍として刊行することで、JACET 英語教育セミナーの内容を国内で発信した。また、研究者同士の情報交換や議論の場として、さらなる研究の活性化を促進することができた。

(5) 支部紀要の発行

各支部で紀要を発行し、会員及び英語教育関係者等に送付（または公開）した。支部紀要は、支部会員の学術研究を奨励して論文発表の機会を与えるとともに、支部会員に研究・教育実践を学び合う機会を与え、支部全体を活性化した。

- | | |
|--|-------------|
| ・『北海道支部紀要』21号（PDF） | 2025年3月25日 |
| ・『TOHOKU TEFL』13号（PDF） | 2025年3月31日 |
| ・『JACET 関東支部紀要』12号（PDF） | 2025年3月31日 |
| ・『中部支部紀要』22号（冊子） | 2024年12月25日 |
| ・『JACET Kansai Journal』27号（冊子） | 2025年3月31日 |
| ・『大学英語教育学会中国・四国支部紀要』22号（冊子） | 2025年3月31日 |
| ・『Annual Review of English Learning and Teaching』29号（冊子） | 2024年11月30日 |

第3号事業報告：表彰事業

(1) 大学英語教育学会賞の表彰

第63回国際大会（名古屋、2024）において授賞式を行う予定であったが、台風接近により授賞式中止した。受賞者に対しては、国際大会会場において賞状と記念品を贈呈した。受賞者は以下のとおりである。

2024年度大学英語教育学会褒賞受賞者

大学英語教育学会褒賞 最優秀賞

対象業績：『英文法の教え方 英語教育と理論言語学の橋渡し』（東京：開拓社、2023）

受賞者：川原 功司（名古屋外国語大学）

学会優秀賞、新人賞に関しては、2024年度は該当者がなかった。

第4号事業報告：協力事業

(1) 関係学術団体への派遣I（海外提携学会）

① KATE (The Korea Association of Teachers of English)

2024年7月5日から6日に Ramada Plaza by Wyndham Dolsan Yeosu, Korea で開催された 2024 KATE International Conference に、本学会より本学会役員1名が本学会代表として参加した。発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

② AILA (Association Internationale de Linguistique Appliquée) EBIC 派遣

2024年8月11日に Kuala Lumpur Convention Centre, Malaysia で開催された AILA（国際応用言語学会）の EBIC business meeting に、本学会役員1名が本学会代表として参加した。

③ AILA East Asia Forum

2024年8月28日から30日に愛知大学で開催された JACET 第63回国際大会の AILA East Asia Forum 開催学会の代表として、本学会役員1名がシンポジウムでの発表を行った。

④ MELTA (Malaysian English Language Teaching Association)

2024年9月21日から22日に Universiti Malaya, Malaysia で開催された 32nd MELTA International Conference に、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑤ TEFLIN (The Association for the Teaching of English as Foreign Language in Indonesia)

2024年10月23日から25日に Universitas Pendidikan Indonesia, Bandung, Indonesia で開催された The 70th TEFLIN International Conference 、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑥ ALAK (The Applied Linguistics Association of Korea)

2024年10月12日に Seoul National University, Korea で開催された 2024 ALAK International Conference に、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑦ ETA-ROC (English Teachers' Association of Republic of China)

2024年11月9日から10日に Chien Tan Overseas Youth Activity Center, Taipei, Taiwan で開催された The 33rd International Symposium and Book Exhibit on English Language Teaching に、本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑧ Thai TESOL (Thailand TESOL)

2025年1月24日から25日に Swissotel Bangkok Ratchada, Thailand で開催された The 44th Thailand TESOL International Conference に本学会役員1名が本学会代表として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

⑨ RELC (Regional Language Centre)

2025年3月17日から19日に SEAMEO Regional Language Centre, Singapore で開催された RELC 59th International Conference に本学会役員1名が本学会代表者として参加し、研究発表

のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(2) 関係学術団体への派遣II（国内提携学会）

① JALT (The Japan Association for Language Teaching)

2024 年 11 月 15 日から 18 日に静岡県静岡市の静岡コンベンションアーツセンターグランシップで開催された 50th Annual Conference on Language Teaching and Learning & Education Materials Exhibition（全国語学教育学会 第 50 回年次国際大会教材展示会）に、本学会役員 1 名が本学会代表者として参加し、研究発表のほか、提携学会関係者との意見交換を行った。

(3) 提携学会からの代表者受け入れ

① JACET 63rd International Convention (名古屋、2024)

2024 年 8 月 28 日から 30 日に開催された第 63 回国際大会（名古屋、2024）において、提携学会代表者を招聘し、提携学会代表者による研究発表が行われた。関連学会との人的交流の促進を通じ、研究活動の国際化・高度化・活性化に貢献した。

第 5 号事業報告：調査研究事業

(1) 専門分野別の研究会活動

42 の研究会は、それぞれの分野での調査研究を基盤として、会員の資質向上、書籍出版、教材開発、紀要等での論文発表などの活動を行った。それにより、大学英語教育の発展に寄与し、会員相互の専門知識と技能の向上、会員の知見による学術の発展及び社会への還元を行った。また、各研究会の研究成果物を可能な限り公開できるように、そのための整理を行った。

(2) JAAL in JACET（日本応用言語学会）JACET 教員と賛助会員との連携に向けた情報交換会

2024 年 5 月 30 日に京都大学東京オフィスにて本学会会員と賛助会員による情報交換会を行った。議論された内容が各研究者の研究活動に大きな道標となると同時に、広く普及させることで、応用言語学研究者が促進し、発展されることが期待される。

(3) 第 5 次実態調査委員会

賛助会員を対象に、教材や試験に関するデータを提供していただき、JACET が第三者的な立場から分析を行い、現在の高等教育機関の英語教育に関する教科書、教育アプリ、アセスメントなどの状況を把握することを目的とした。5 社よりデータを提供していただいた。

また、第 4 次実態調査の設問の内容や表現を検討し、第 5 次実態調査用の質問紙を作成した。第 4 次実態調査のデータについては、データクレンジングと整備を行った。

第 6 号事業報告：その他 法人事業

(1) 理事会の開催

2024 年 5 月 12 日、6 月 16 日、8 月 27 日、12 月 15 日、2025 年 3 月 16 日に理事会を開催した。8 月 27 日は愛知大学名古屋キャンパス、12 月 15 日はちよだプラットフォームスクウェアで開催し、それ以外の日程はオンラインで開催した。この他、理事会メール審議を行った。

(2) 定時社員総会の開催

2024 年 6 月 16 日に 2024 年度定時社員総会をオンラインで開催した。2023 年度事業報告・収支決算・監事監査報告、2024 年度会員異動、2024 年度事業計画、収支予算、現行規定等の報告を行った。

(3) その他の委員会の開催

定例の各運営委員会、運営会議、支部委員会、支部役員会を適宜行った。

(4) 会員総会の開催

例年は国際大会開催期間中に会員総会を行っているが、台風接近に伴い、法人事業委員会で検討した結果、2024 年度はメーリングリスト、ウェブサイト、フォーム入力を利用した会員総会を行った。ウェブサイトに 2023 年度の事業報告・財務諸表、2024 年度の事業計画・予算書、定款や諸規程の資料を掲載し、メーリングリストでリンク先を共有し、9 月 24 日から 9 月 30 日までをフォームでの質問受付期間とした。会員に JACET の活動状況を周知することができた。

(5) 社員選挙の開催

2024 年 10 月から 2025 年 1 月にかけて、2025～2026 年度大学英語教育学会社員の選挙を行った。『社員選挙規程』に則り、立候補および他薦を応募し、候補者を選出し、候補者公示の後に異議申し立て期間を設置し、社員 65 名と補欠 20 名を選出した。

(6) 『JACET 通信』の刊行

① 2024 年 8 月 31 日に『JACET 通信』220 号（日本語、ウェブサイト版）

② 2024 年 12 月 1 日に『JACET 通信』221 号（日本語、印刷版）

③ 2025 年 3 月 21 日に『JACET 通信』222 号（英語、ウェブサイト版）

通信を 3 回刊行し、大学英語教育関連の情報発信に寄与した。学会の最近の動向や優秀な大学英語教育を紹介することにより、会員の大学英語教員としての意識を向上させることができた。また、国内の他学会からの寄稿により、学際的な教育や研究の動向を知ることもできた。②では第 63 回国際大会の報告を行った。

(7) 支部総会の開催

- | | |
|------------|--|
| ・北海道支部総会 | 2024 年 7 月 6 日（北星学園大学） |
| ・東北支部総会 | 2023 年 6 月 15 日（TKP 仙台西口ビジネスセンター） |
| ・関東支部総会 | 2024 年 7 月 6 日、11 月 16 日（ともにオンライン） |
| ・中部支部総会 | 2024 年 6 月 1 日、12 月 1 日（ともに愛知大学・オンライン） |
| ・関西支部総会 | 2024 年 11 月 16 日（オンライン） |
| ・中国・四国支部総会 | 2024 年 6 月 8 日（山口県立大学） |
| ・九州・沖縄支部総会 | 2024 年 9 月 28 日（西南コミュニティーセンター） |

(8) 支部ニューズレターの発行

各支部でニューズレターを発行し、支部活動動向や、支部会員への英語教育に関する情報提供と情報交換を行った。

・『JACET 北海道支部ニューズレター』38 号 2025 年 3 月 31 日

・『JACET 東北支部通信』51 号 2025 年 3 月 31 日

・『JACET 関東支部ニューズレター』23,24 号 2024 年 9 月 30 日、2025 年 3 月 31 日

- ・『JACET Chubu Newsletter』 52, 53 号 2024 年 5 月 27 日、2025 年 2 月 10 日
- ・『JACET Kansai Newsletter』 98, 99, 100 号 2024 年 6 月 15 日、9 月 15 日、12 月 15 日
- ・『大学英語教育学会中国・四国支部ニューズレター』 33, 34 号
2024 年 7 月 30 日、2025 年 1 月 20 日
- ・『九州・沖縄支部ニューズレター』 40 号 2024 年 4 月 10 日

以上